

青少年の薬物乱用防止にご協力を

心もからだも健康に生きよう



市では次の事業に取り組んでいます

街頭活動

- 街頭キャンペーンの実施
駅前などの人通りの多い場所でチラシ類を配布しています。
- 各種イベントへの参加
6・26国際麻薬乱用撲滅デーにあわせてのキャンペーンや、市の産業まつりなどの会場での薬物乱用防止啓発活動を実施しています。
- 募金活動
国連支援募金への協力(街頭などでの募金活動)をしています。

講習会

- 学校などでの講習会の開催
薬物乱用防止教室などにおける指導員による講義を行っています。

研修

- 研修会への参加
指導員を対象に研修会・施設見学などへの参加を実施しています。
 - 講習会
指導員や住民を対象に著名な講師や警察署職員などを招いて薬物についての講演を行っています。
- ※青少年育成プランでは、「子どもたちによる薬物乱用防止対策会議の設置」を検討します。

薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」

大人たちが薬物の恐ろしさをまず認識しましょう

最近では、大人が思っている以上に、薬物が簡単に手に入るため、中学・高校生などへの拡大が強く懸念されています。「ダイエットに効く」、「集中できる」などといって、街頭でまたは友人に勧められ、好奇心で使用する件数が増えています。

薬物を一度使用するとやめられなくなり、一生を台なしにしてしまいます。今ある大切な時間、例えば学ぶこと、友だちと遊ぶこと、家族と楽しく過ごすことなどを失ってしまいます。

まず、**大人が薬物の恐ろしさを正しく認識し、家族で薬物についてよく話し合ひましょう。**

「ダメ。ゼッタイ。」を合言葉に、強い意志をもって断る勇気を持ちましょう。



薬物乱用防止のための講演会



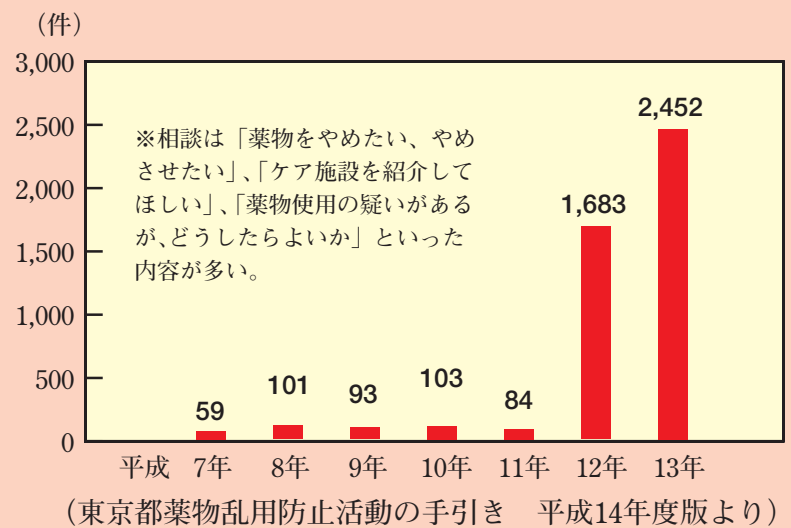
パネル展示



街頭キャンペーン



急増する覚せい剤など一般相談件数



市の相談窓口をご利用ください

種類	相談内容	相談員	相談日時	場所	問合せ
教育相談	学習、性格、いじめ、不登校など	教育相談員	月曜～金曜日 午前11時～午後6時	教育相談室	教育相談室 042(343)9411
電話教育相談			月曜～金曜日 午前10時30分～午後5時30分		
母子相談	母子家庭の身上相談、離婚など	母子相談員	月曜～金曜日 午前8時30分～午後4時	健康福祉事務センター	生活福祉課 042(346)9546
児童相談	子どもの養育・しつけ・教育・性格など	児童福祉司	月曜日 午前9時～正午		
子育て・女性相談	子育て、児童虐待、家庭内暴力、女性が抱える悩みなど	相談員	月曜～土曜日 午前9時45分～午後5時30分	健康センター	子育て・女性相談室 042(345)2415

※いずれも祝日は除きます。

保護者のみなさんへお願い

- 未成年者の喫煙は、健康にたいへん悪い影響を与えます。家庭でも、たばこの害について話し合ひましょう。
- 未成年者に、気軽にお酒やビールなどを勧めることはやめましょう。
- 薬物乱用問題にふだんから関心を持ち、正しい知識を身につけ、薬物乱用を許さない地域環境をつくりましょう。

ヤング・テレホン・コーナー

電話で悩み相談 (警視庁) **03(3580)4970**

問合せ 青少年・男女平等推進課 **042(346)9618**